

JR 東日本に三本の本塁打で撃沈//

第88回都市対抗野球大会東京都二次予選初戦 JR 東日本戦、5回代打増野選手の2点逆転三塁打、なお追加点のチャンスに4番加藤選手ショートゴロで追加点ならず、前半有利(3対1)に試合運ぶも5回裏2点ホームランを浴び同点に追いつかれた。

6回から継投の大久保投手が先頭打者に四球、次打者3番打者にこの日2本目の逆転ツーランホームランをレフトスタンドに運ばれる3対5、その後もヒットとバンド処理を誤り無死2・1塁の大ピンチ。三宮投手に交代するもバンド犠打で1死3・2塁から代打にがライトへ犠牲フライを打たれ点差が開いた。7回表四球2つと相手エラーで2死満塁のチャンスに4番加藤選手ファストフェールフライに打ち取られチャンスを潰す。7回裏安打・二塁打で追加点を許し3対7とダメ押し点を献上。

9回表先頭打者代打の井村選手がレフト戦へ二塁打、犠牲フライと内野ゴロで4点目。3番増野選手が四球で出塁するも4番加藤選手がショートゴロで試合終了。4対7で第一代表予選は敗退となりました。

試合前半は2015年の第二代表決定戦を思い浮かべる試合運びだったが(重信投手のロングリリーフ成功)残念ながら大久保投手の出来が誤算と加藤選手がここ一番での好打がなく残念でした。両選手はチームの大黒柱として活躍の選手です。第二代表戦以降の活躍を期待いたしております。

2017年5月23日

土田唯雄